

第77回日本臨床眼科学会 フェアウェルセミナー3 (FS3)

SS-OCT で Zoom In / Out

2023. 10.9 (mon) | 11:55 - 12:55 |
第4会場 (東京国際フォーラム 5F ホール D5)



座長



大鹿 哲郎 先生
(筑波大学)

座長のことば

近年、光干渉断層計は Swept Source-OCT (SS-OCT) として完成度を高め、臨床応用の幅を拡げています。本セミナーではお二人の先生に、SS-OCT に関する最新知見をお話していただきます。森實祐基先生には、網膜の微細構造に zoom in していただきます。網膜前膜は変視を訴える代表的な黄斑疾患であり、SS-OCT を用いて網膜前膜のミクロ構造を捉えて変視との関連性を解析することにより、手術の最適なタイミングなど多くの情報を得ることができます。平岡孝浩先生には、網膜全体形状を俯瞰するために zoom out していただきます。近視進行抑制のための種々の試みがなされておりますが、未だ解明の途中です。SS-OCT を用いて眼底形状をマクロで捉えることで、網膜3次元形状と近視進行の関連性を探ることができます。平岡先生には、近視進行のメカニズムに関する研究の経過をお話していただきます。SS-OCT の未来に繋がる、刺激的なセミナーになると思います。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

演者



森實 祐基 先生
(岡山大学)



平岡 孝浩 先生
(筑波大学)

“ SS-OCTミクロ編:
網膜前膜をミクロで
捉えると…

“ SS-OCTマクロ編:
近視眼底をマクロで
捉えると…